

東関東自動車道
吉倉地区付帯工設計

特記仕様書

令和 8 年 2 月

東日本高速道路株式会社 関東支社
千葉管理事務所

目 次

第 1 章 総則	2
1－1 適用	2
1－2 調査等概要	2
1－3 適用する共通仕様書	2
1－4 テクリスへの登録	2
1－5 履行期間	3
1－6 資料の貸与	3
1－7 受注者相互の協力	4
1－8 発注者または監督員が行う協議	4
1－9 計画工程表	4
1－10 調査等打合簿の作成及び提出について	5
1－11 成果品	5
1－12 三者協議会について	5
1－13 ウィークリースタンスの取組み	6
第 2 章 業務細部に関する事項	6
2－1 業務の内容	6
2－2 測量	6
2－3 設計	7
第 3 章 補足事項	8
3－1 業務内容の変更及び追加について	8
様式－1	9
様式－2	10

第1章 総則

1-1 適用

本特記仕様書は、東日本高速道路株式会社関東支社が実施する「東関東自動車道 吉倉地区付帯工設計」（以下「本業務」という。）に適用するものとする。

1-2 調査等概要

1-2-1 調査等名 東関東自動車道 吉倉地区付帯工設計

1-2-2 路線名 東関東自動車道

1-2-3 履行箇所 自) 千葉県富里市七栄 (K P 3 9 . 5)
至) 千葉県成田市山之作 (K P 4 4 . 9)

1-2-4 主な履行内容

項 目	数量	単位	備考
地形測量			
詳細測量 1/200 平面図作成	0.06	万 m ²	
付帯工設計			
擁壁工設計 L型擁壁 A	1	断面	
工事発注用図面作成			
図面修正 A	2	枚	
設計打合せ	1	式	

1-3 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）は、令和7年7月版とする。

1-4 テクリスへの登録

1-4-1 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書1-12-4「テクリスへの登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時または変更時において請負金額が100万円以上の調査等について、業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日（以下「休日等」という。）及び共通仕様書1-3「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

- (1) 受注時は、受注者が設定した業務の始期から15日以内
- (2) 登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から15日以内
- (3) 完了時は、完了届提出日の翌日から15日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。なお、変更時と完了時の間が15日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

また、本業務の完了後において訂正または削除する場合についても同様に、テクリスから受注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。

なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

1-5 履行期間

本業務は、共通仕様書1-13-1「着手日」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から10日以内に、履行期間通知書（様式-1）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得の日の翌日から210日間（まで）

余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得の日の翌日から60日間（まで）

1-6 資料の貸与

共通仕様書1-15-1及び5-2-3「資料の貸与」に基づく貸与資料は、下表のとおりとする。なお、履行期間中業務においては貸与予定日であり、変更がある場合は別途監督員より通知する。

貸与資料	調査等業務名	貸与予定日	備考
東関東自動車道 完成図	—	契約締結の日以降 必要時	電子データ 又は紙
調査等報告書	東関東自動車道 成田アクセスルート土質調査業務	令和8年5月	電子成果品

※土曜、日曜、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日、12月29日から翌年1月3日まで、夏期休暇（3日）を除く

1-7 受注者相互の協力

共通仕様書 1-20「受注者相互の協力」に示す、隣接又は関連の調査等業務について、履行期間中に関連調査等業務が生じた場合は、監督員の指示によるものとする。

1-8 発注者または監督員が行う協議

発注者または監督員が行う協議で本業務に関連する主な施設及び管理者、必要な協議の有無並びに協議の完了予定時期は、下表のとおりとする。

なお、本項目に記載する協議は、受注者が共通仕様書 1-16「関係管公署及び関係会社への手続き」に従って行う協議以外である。

また、本業務の検討内容に応じて必要な協議の有無及び完了予定時期を変更する場合がある。

(1) 道路関係

位 置	路線・施設名	管理者名	必要な協議	協議完了予定時期等
44.1kp 付近	市道	成田市	道路の使用に関わる協議	契約締結日以降 必要時

(2) 交通管理者

道 路	管理者名	必要な協議	協議完了予定
東関東自動車道	千葉県警察本部交通部 高速道路交通警察隊	交通規制協議	契約締結日以降 必要時

1-9 計画工程表

1-9-1 計画工程表の記載事項

共通仕様書 1-14-1「作業計画書の提出」(2)に示す作業計画書中の計画工程表(様式-2)の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は、本特記仕様書 1-6「資料の貸与」に示す資料の貸与時期、本特記仕様書 1-8「発注者または監督員が行う協議」に示す協議完了予定時期、及び共通仕様書 1-22「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

種別	項目	備考
地形測量	作業計画	
	詳細測量	
附帯工設計	現地踏査	
	擁壁工設計	
工事発注用図面作成	図面修正	
設計打合せ		

1-9-2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書 1-2-2 「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、共通仕様書様式第 1-4 号「調査等打合簿」に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1-1-4-3 「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いは受注者と監督員とで協議の上決定するものとする。

1-10 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者は、共通仕様書 1-2-2 「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内（休日等除く）に受注者へ返送するものとする。

1-11 成果品

1-11-1 成果品

共通仕様書 1-4-6-1 「成果品」によらず下記のとおりとする。

- (1) 受注者は、業務完了届提出の概ね 30 日前までに、成果品をとりまとめた上で調査等打合簿にて監督員へ報告するものとする。
- (2) 成果品は、設計図書及び監督員の指示に従って作成し、提出しなければならない。
- (3) 報告書等の成果品の作成にあたっては、各章各節によるほか、将来の安全や維持管理の観点から、道路の計画・設計・施工・維持管理など（当該調査等以降に実施される業務）に配慮すべき事項について整理し、とりまとめるものとする。なお、これに要する費用については、関連項目に含むものとする。
- (4) 報告書の表紙は、黒色とし、金文字製本とする。

1-12 三者協議会について

本業務の成果による発注工事（以下「予定工事」という。）において、監督員及び受注者並びに予定工事の請負人が協働して、設計の理念及び意図に関わる理解を深め、適切な工事目的物の完成に資するよう技術情報の確認及び交換を行うことを目的として「予定工事の品質確保を推進する設計施工協働連絡会議（以下「三者協議会」という。）」を開催する場合がある。

三者協議会の実施は、本業務の受渡し後に別途監督員、予定工事の請負人および受注者との協定を結ぶものとする。受注者の三者協議会の参加に要する費用については、協定する協定書によるものとする。

なお、本条項の記載により受注者の三者協議会の参加を義務付けるものではない。

1-13 ウィークリースタンスの取組み

ウィークリースタンスの取組みとは、受発注者間における仕事の進め方として、一週間における受発注者間相互のルールや約束事、スタンスを目標として定め、計画的に業務を履行することにより、業務環境等を改善し、より一層魅力ある仕事、職場の創造に努めることを目的とした取組みであり、本業務において積極的に取組むこととする。

取組み内容は、契約締結後の打合せにおいて監督員と受注者との協議の上実施する取組み事項を定め、調査等打合簿を作成し相互に確認するものとする。

あらかじめ定めた取組み事項を実施できない事象が生じた場合の取扱いについては、その都度監督員と受注者と協議の上定めるものとする。

第2章 業務細部に関する事項

2-1 業務の内容

本業務は、本特記仕様書1-6に示す貸与資料等に基づき、東関東自動車道において、のり面の付帯構造物を構築するための測量及び設計を行うものをいう。業務にあたっては、共通仕様書2-8「地形測量」、5-5「附帯工設計」、5-11「工事発注用図面作成」を適用する。

2-2 測量

2-2-1 地形測量

(1) 詳細測量

1) 種別

詳細測量の種別は、次のとおりとする。

種 別	場 所	地域分類	備 考
詳細測量 1/200平面図作成	(下) 44.06kp付近	耕地(丘陵地)	

2-2-2 打合せ(測量業務)

本業務における測量業務の打合せ回数は1回とし、業務着手時、業務内容確認検査及び完了検査、打合せ場所については、2-3-4「設計打合せ」によるものとする。打合せの検測数量は1式とし、履行状況により打合せ回数が増減しても、打合せ費用の変更は行わないものとする。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、打合せ回数の増減に伴う費用について、別途監督員と受注者との協議し定めるものとする。

2-2-3 交通費・宿泊費(測量業務)

交通費・宿泊費は、測量業務に必要な交通費・宿泊費をいう。交通費・宿泊費の検測数量は1

式とし、履行状況により打合せ回数が増減しても、変更は行わないものとする。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・宿泊費の増減に伴う費用については、別途監督員と受注者との協議し定めるものとする。

2-2-4 補償費等

共通仕様書 1-18-1 及び 1-18-2 により、補償費等を地元関係者(以下「支払対象者」という。)へ支払う必要がある場合(以下「補償等払業務」という。)は別途協議する。

2-2-5 一時中止

受注者は、契約書第 20 条に関連する事象が発生した場合、状況を速やかに監督員に報告しなければならない。一時中止の措置は、共通仕様書 1-28 「調査等の一時中止」によるものとする。

2-3 設計

2-3-1 現地踏査

現地踏査は、設計に必要な現地状況を十分に調査・把握するものをいい、受注者は契約後速やかに現地を踏査し、当該設計に必要な現地の状況を把握しなければならない。

なお、現地踏査の結果、発注者から貸与する平面図等と現況が相違している場合は、速やかに監督員に報告するものとする。

現地踏査の検測数量は、1 式とする。

2-3-2 附帯工設計

(1) 擁壁工設計

1) 種別

擁壁工設計の種別は次のとおりとする。

種別	場 所	設計条件	区分	設計断面数
L型擁壁 A	(下) 44.06kp付近	詳細設計	A (基本断面)	1

2-3-3 工事発注用図面作成

(1) 図面修正

1) 種別

共通仕様書 5-11-1 に示す、種別、図面の区分及び内容については、下表のとおりとする。

種別	図面の修正率	図面の区分	図面の名称	数量	単位	数量計算
図面修正 A	10%未満	比較的簡易な図面	平面図	1	枚	無
			横断図	1	枚	無

2-3-4 設計打合せ

- (1) 業務着手時、業務内容確認検査及び業務完了時には管理技術者が立ち会うものとする。
- (2) 打合せ場所は、東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所で行うものとする。ただし、打合せ場所の変更を監督員が指示した場合は、受注者はこれに従うものとする。
- (3) 打合せ回数は、業務内容確認検査を含め4回とする。1回は発注者、受注者合同の現地踏査を行うものとし、業務着手時の打合せ費用については、現地踏査に含むものとする。また、履行状況により打合せ回数が増減しても、打合せ費用の変更は行わないものとする。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、打合せ回数の増減に伴う費用について、別途監督員と受注者として協議し定めるものとする。
- (4) 完了検査はWEB方式により行うものとする。ただし、WEB方式による実施が困難な場合は、対面方式による開催について別途監督員と協議するものとする。
- (5) 設計打合せの検測数量は、1式とする。

2-3-5 交通費・宿泊費（設計業務）

交通費・宿泊費は、設計業務に必要な交通費・宿泊費をいう。交通費・宿泊費の検測数量は1式とし、履行状況により打合せ回数が増減しても、打合せ費用の変更は行わないものとする。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・宿泊費の増減に伴う費用については、別途監督員と受注者として協議し定めるものとする。

WEB方式にて実施する場合の完了検査の交通費・宿泊費の費用は計上しないものとする。なお、協議により完了検査がWEB方式から対面方式に変更となった場合の費用については、別途監督員と受注者として協議し定めるものとする。

第3章 補足事項

3-1 業務内容の変更及び追加について

本業務においては、下記に示す事項について、各関係機関との協議・調整及び現地状況等により業務内容の変更及び追加を実施する場合がある。受注者は監督員と緊密な連絡を取るとともに、監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとする。また、これらに要する費用については、監督員と受注者で協議し定めるものとする。

- ・現地踏査により設計、図面修正等の変更を行う場合がある。

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 支社（事務所）
支社長（所長） 殿

住所
 会社名
 代表者

履行期間通知書

（調査等名）

標記について、発注者が示した全体履行期間内において業務の始期と終期を設定しましたので、通知します。

記

1. 契約保証取得の日

令和 年 月 日

2－1. 発注者が設定した全体履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 （ 日間）

（1. 契約保証取得の日の翌日）

2－2. 発注者が設定した余裕期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 （ 日間）

（1. 契約保証取得の日の翌日）

3－1. 受注者が設定した業務の始期

令和 年 月 日

3－2. 受注者が設定した業務の終期

令和 年 月 日

3－3. 契約上の履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 （ 日間）

（1. 契約保証取得の日の翌日）

（3－2. 受注者が設定した業務の終期）

以 上

